

新幹線プレス

2016年10月25日 No.309

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

構内操縦の休憩時間「60分」を検討！

職場要求の改善申し入れ 一歩前進

交番検査の汚れた制服の回収方法を改善！

新幹線地本が申し入れた職場要求について、10月12日に業務委員会が開催され、会社からの回答がありました。

修繕車両所・構内操縦の休憩時間が分散されている問題に対して、

【 60分休憩を含めた構内入換えダイヤについて、実施可否を含めて検討していく 】 という回答がありました。

交番検査において、従来の縦型ロッカーが撤去され小型のロッカーとなったことにより作業服が収納しきれない、あるいは作業で汚れた作業服を収納できなくなったなど、不都合が生じていることに対して、

【 作業服の洗濯については、平成28年10月より記帳室（検修庫内）作業服回収場を追加で設けている 】 ということが明らかになりました。

ほとんどが『現状のままとする』という誠意の感じられない会社回答の中で、ほんの少しですが穴があき改善がされました。

これは組合員や職場のみなさんが声を出し続けてきた成果といえます。

これからもしっかり声に出しましょう！新幹線地本は現場の声を大事にして会社と協議していきます！！